

猛暑も過ぎ、朝夕には秋の気配を感じる候となってまいりましたが、皆様いかがでしょうか。皆様方の日ごろのご支援に心より感謝申し上げますと共に、活動報告が遅れましたことお詫び申し上げます。

平和への第一歩、ソマリアに新大統領

今年5月より隣国ジブチで、ソマリアの和平に向けた話し合いが13回に渡ってもたれ、8月26日アブダルカシム・サラット・ハッサン氏（シアドバレ政権時代の内務大臣、58歳）が新大統領に選出され、27日に就任式が行われました。就任式にはエチオピア、スーダン、イエメン、エリトリアのトップが出席し、アメリカ・中国からは大使が参加しました。また、アナン国連事務総長からはメッセージが寄せられました。

新大統領は、周囲の心配をよそに首都モガデシュに入場、数万の人々に迎えられました。

サッカースタジアムでは、「殺戮と略奪の10年は終わった。私はソマリアの人々を救済したい。政府の第一優先課題は民兵の武装解除と彼らへの職業訓練である」と訴えた。

9月6、7日にはニューヨークで行われた「国連ミレニアムサミット」にソマリア代表として参加した。ソマリア代表が国連の会議に参加するのは10年ぶりである。

ただ、新大統領に反対する勢力もあり前途多難ではあるが、周辺国・国連が認知する唯一の大統領であります。また、シドニーオリンピックには3名のソマリア人が参加しているそうです。

海に見える丘の上に建つ三ツ目の学校



* 4校目の学校の写真は後日届く予定です。

人物紹介

ワリス・ディリー

ソマリア出身のトップモデル。

国連人口基金大使に任命される。

著書「砂漠の女ディリー」

8月12日のNHK、25日の毎日新聞で彼女の活動が紹介された。

編集後記

現地との連絡がなかなか取れず、ご報告が遅くなりました。

周辺国が認知する大統領が選出され、ソマリアに少し希望が出てきているのを感じます。

ソマリアの情報は、インターネット（英文）でも知る事が出来ます。www.banadir.com

学校建設は継続しています。更なるご協力をお願いいたします。

「ソマリアを支援する会」の事務所移転のお知らせ

〒184-0011 東京都小金井市東町3-2-18 後藤方

TEL&FAX: 0422-33-9117

